

第 134 号
令和 7 年 6 月発行
長野県
社会福祉事業団
長野県信濃学園
〒390-1401
松本市波田 4417-8

『令和7年度 学園の方針』

所長 藤原 香澄

今年度、信濃学園は「第3期指定管理」の最終年度を迎えます。引き続き、こども達の安全・安心の場を作り、心身の成長を応援していきま

す。
学園がこの場所に転居し46年、こども達が快適に暮らすことができるよう建物改修などは計画的に行い、昨年は住環境の整備で機能訓練室等のエアコンの設置など行いました。今年度は、刺激に敏感であったり、感情のコントロールが難しいお子さんも多いことから、自分自身の感情がコントロールできなくなった時などに利用する「クールダウン室」（外からの刺激を少なくすることで、冷静さを取り戻す効果がある）を各寮

に設置する工事などが予定されています。

また今年度は、5名の高等部3年生の卒業を控えています。こども達が、見学や体験を通じて、自分で生活する場所・働く場所・気持ちよく過ごすことができる場所・信頼できる人を選び、巣立っていく事を願ひ、ご本人のペースにあった地域移行を応援します。

学園は、地域を応援する資源の一つでもあります。地域で生活されているお子さんたちやご家族の応援も学園の大切な使命であると考えます。計画的な短期入所の利用や、日中一時支援事業などにも力を入れ、地域の暮らしも支えていきたいと思っています。

安心・安全の場づくりは、丁寧な支援の取組や保護者、関係する皆様との信頼しあえる関係が基本です。

今年度もよろしく願いいたします。



『安全計画の更新について』

支援課長 小松 聖司

令和七年度版に更新した安全計画をホームページにアップしました。尚更新（追加等を含む）にあたっての考え方は、信濃学園通信第132号（令和6年11月発行）のとおりです。今回の更新は、①実地指導監査で指摘されたBCP訓練等について、安全計画にも「安全計画訓練」（年2回）として記載したこと、②実施はしていたけれど記載がされていなかった点を補足したこと（「災害用備品の点検」ほか）です。

また、仕組みの面で改善したのは、(7)運用担当者を「支援課長」に定めて明記したこと、(4)職員周知に関して

昨年度までの実績を最下段に累積的に記載しておくことで、当年度に振り返りながら周知するか否かを決められるようにした、という点です。もともと信濃学園はインシデント・ヒヤリハット等が多い施設であることから、安全計画が義務化される前から計画的に取り組んできました。具体的には、「リスクマネジメントのために、〇月の職員会等で、〇を周知する。」とか「事故がおこらないための工夫をして必ず次年度の担当者に引き継いでいく」（例：「地域交流係調査」というように、可能な限り定型化して行うことを基本としてきました。これまでの取り組みを「安全計画」として組み立てなおしたわけですから、やること自体は大きく変わっていません。

今回の見直し作業をして感じたことがあります。これについての記事は別の機会にしたいと思います。



『働きやすい職場とは』

保健衛生係

信濃学園では、毎年6月～7月頃職員に対して、ストレスチェックを実施しています。

『ストレスチェック』とは、ストレスに関する質問票に労働者が記入し、それを集計・分析することで、自分のストレスがどのような状態にあるのかを調べる検査で、労働安全衛生法に基づき、毎年1回実施することが義務付けられています。

今年度に入り、メンタルヘルス関連の研修を受講し、心身の健康管理が、法的に事業所(『安全配慮義務』)と労働者(『自己保健義務』)の双方に求められていること、メンタルヘルスケアの一次予防に挙げられるのが、セルフケアと職場の環境改善で、職場の環境改善＝働きやすい職場づくりは、与えられるだけのものではなく、働きやすい職場を一人一人が創る努力も不可欠であるということを学びました。

利用者さんにとって、信濃学園は安心・安全な場所であればなりません。

それを支える職員にとっても信濃学園が安心・安全な職場環境であるように皆で創っていききたいと思います。



『春休みの行事やイベント』

余暇活動・学園行事係

信濃学園は生活の場であるため、余暇活動として年間を通して季節に沿った行事を実施しています。

春休みには、生活リズムを崩さない事や体調を整える事を目的として毎朝みんなでラジオ体操を行いました。また、バイオリン講師をお招きし、歌やピアノに合わせたバイオリンの音色に利用者のみなさんも楽しく聴いていました。お忙しい所、演奏に来て頂き感謝申し上げます。

また、各寮の企画として卒業及び進級祝いとして様々な企画を行い、その

一つとして2つの寮合同でバイキングに行きました。利用者のみなさんは食べたいものを選び、自分でお肉を焼いたりソフトクリームを作ったりして食事を楽しみました。



『ボランティアのお礼と募集』

ボランティア係

このたび、長年にわたり信濃学園へボランティア活動に尽力してくださっていた「あじさいの会」が解散の運びとなりました。学園での清掃や美化活動等多くのボランティア活動にご尽力いただき、利用者の方が安心安全にすごせる環境づくりに取りこんでくださいました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。また、他のボランティア団体の皆さまにも、日頃のご協力とご支援に心より感謝申し上げます。皆さまの温かいご支援、ご協力に

信濃学園は支えられています。

今後も新たなボランティアを募集しています。興味のある方はぜひ、お気軽にお問合せください。詳しいことは信濃学園HPに掲載されています。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

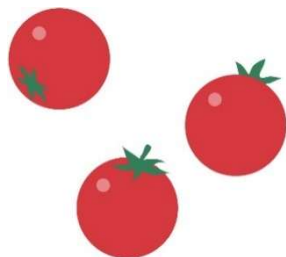


信濃学園はたけ日記

信濃学園では各寮で家庭菜園程度の大きさですが畑で野菜を作っています。
今年度の畑活動を少しご紹介します。



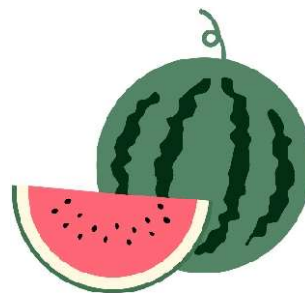
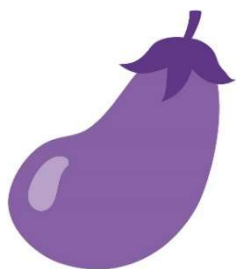
東寮 5月31日
プランターを使って
野菜の苗を植えました。
皆で協力して土を入れ
るところからやりまし
た。



南寮 5月10日
支柱作りに挑戦しま
した。トマト、ナス、き
ゅうり、かぼちゃ、ピー
マン、パプリカ、小玉ス
イカを植えました。



こまくさ寮 5月11日
マルチを敷いて畑作
りをしました。トマト、
ナス、ピーマン、きゅう
り、オクラ、メロンを植
えました。



【利用者動向】

5月8日 東寮利用者1名
◎1名の利用者さんが入所しました。
2月26日 西寮利用者1名
3月31日 南寮利用者1名
◎2名の利用者さんが退所しました。

【編集後記】

過ごしやすい春が来たかと思えば、暑
い夏が駆け足で近付いてきました。利用
者の皆さんと一緒に四季を感じながら
日々を過ごしていきたいです。(T)

信濃学園ホームページアドレス

<https://nagano-swc.com/shinano/>